Wikipedia

GreenT

GreenT株式会社は、ソーラー発電施設事業を展開している日本の会社である。休耕田や耕作放棄された田畑にソーラー発電施設の設置による電力の販売と、そのソーラー発電施設のある農地を復興させ、農産物の6次産業を展開している。

GreenT八ヶ岳

目次 [非表示]

1 概要
2 沿革
3 紹介記事
4 脚注
5 外部リンク

GreenT株式会社
GreenT co.ltd.

種類	株式会社
市場情報	非上場
本社所在地	日本 〒157-0066 東京都世田谷区成城6丁目16-25
設立	1970年（昭和45年）
業種	太陽光発電施設建設業
代表者	吉田愛一郎
外部リンク	GreenT株式会社 公式サイト

テンプレートを表示

概要 [編集]

山梨県北杜市において、休耕田や耕作放棄された田畑に太陽光パネルを建て、その下で生命力が強いワイルドストロベリーなどの作物を栽培することにより、太陽光発電と農業と融合した事業を行っている。[1]。

具体的な事業内容としては、太陽光発電パネルの設置・販売・リース、それに伴う太陽光発電パネルの設置場所の調査や選定など。その他、太陽光発電パネルを休耕田や耕作放棄された田畑に設置し、投資型分譲ソーラー発電として売買も手掛けている。設置したソーラーについては、ソーラーメンテナンス（点検）も行っている。

沿革 [編集]

1970年にK&Y株式会社の名前で東京の赤坂・乃木坂にて起業。

1980年代初頭に、社名をスポットビルトアジアに改名、ゲータレード（ストークリー・ヴァンキャンプ社）、 スポットビルト、サッカニーを日本に紹介した。

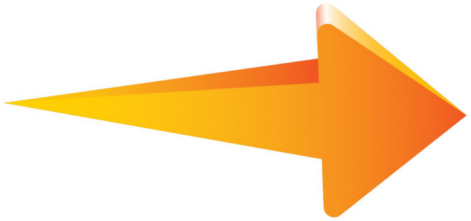
1990年代に社名をダイナミックインターナショナル株式会社となる。

- 2013年5月 - 社名をGreenT株式会社とし太陽光発電事業を展開。
- 2013年6月 - あさひ福祉作業所にアグリソーラー、フルファーム型のソーラー発電設備を設置[2]。

2015年7月 - トリナ・ソーラー・ジャパン、福祉作業所に213枚のパネルを寄贈[3]。

農業生産法人Greenish（グリニッシュ）と共同で耕作放棄地の復興作業。

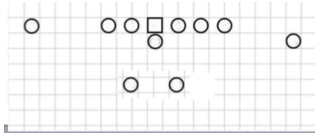
具体的には休耕田で収穫できる、紫にんにくやキノコ類、ハーブを加工し、ソーラーパネルの下で放し飼いにしている鶏の卵と合わせて、農業の6次産業化を展開。

スポコンから  スポーツ科学へ

FOOTBALL

法政大学、成城大学、明治学院大学の監督を歴任され、後に殿堂入りされた保科進監督に師事、和光大学、成城大学の監督を務め、明治大学と東京ヴァンガーズのトレーナーとして、甲子園ボウル、パールボウルに出場。

日本にプロ　フォーメーションと　4-3-4ディフェンスを始めて導入



Spot-bilt Since 1898

https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B9%E3%83%9D%E3%83%83%E3%83%88%E3%83%93%E3%83%AB%E3%83%88

スポットビルト1976年、スポットビルトアジア（吉田愛一郎社長、現在のGreenT株式会社）がアジアでの総代理店となる。
アメリカンフットボールのヘッドコーチだった吉田は、遅れていた日本のスポーツシューズ業界にアメリカ製のシューズを参入させようとして、まずスポットビルトのフットボールシューズを輸入した。
後楽園が人工芝となったのもそのころでこけら落としのゲーム（パールボール）で履かれたのは初の人工芝用のスポットビルトだった。しかしアメリカ製のシューズは1ドル360円時代にはとても大衆が履けるものではなかったので吉田はアジアで製造することを提唱しハイドの社長レオナルドフィッシャーもこれに賛同した。アメリカの労働組合との確執もあったが、苦労の末出来上がったのがフィリピン製のジャズである。ジャズはそれまでの細いラストで❓へなく足の指が楽なワイドウィズである。とにかくそれがサッカニーの世界戦略につながったことは確かである。

サッカニー

saucony®

https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B5%E3%83%83%E3%82%AB%E3%83%8B%E3%83%BC

1976年にスポットビルトアジア（現：GreenT）がハイド社のアジアにおける代理店となった結果、自動的にサッカニーの販売はスポットビルトアジアが担当することになった。スポットビルトアジアの代表吉田愛一郎は運動靴はアジアで製造すべきである と主張、ボストンの労働組合と対立するが、フィリピンで今までより広めのラス トで作ったジャズが発表されることになった。その後にアキレスが販売し、2012年以降は、靴販売チェーンのABCマートが国内総代理店となっている。

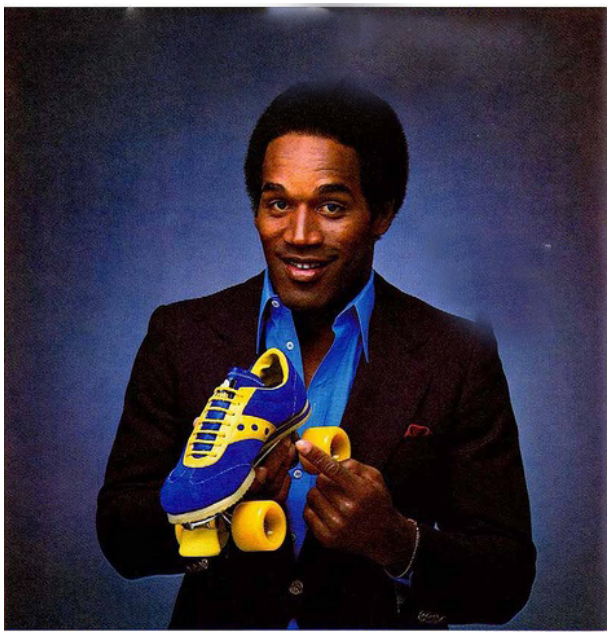
Wikipedia

Gatorade

日本では1970年4月に**大正製薬が導入して販売を開始。当初の製品はスクリューキャップを使用した250ミリリットルガラスびん入りのものと粉末タイプであった。だが大正製薬はわずか1年で撤退。その後、販売権は日本アイソトニックが取得したが資金難に陥り、当時スポットビルトやサッカニーシューズを輸入していたスポットビルト(アジア)(現 GreenT)がアイソトニックを吸収し販売は継続された。**

スポットビルト(GreenT)は改めて米国ストッコリーバーンキャンプ社とライセンス契約を結び、得意とするスポーツ用品店ルートを使い、ユーザーが水に溶いて飲む粉末スタイルを浸透させることで爆発的な人気を得た。スクイーズボトル(水筒)をはじめ色々なノベルティーグッズが小中学生のファション◆になり、スポーツ飲料マーケットを独占的に作り上げた。しかしさらなる拡大を希望するアメリカサイドとの意見が合わず、商権は雪印食品→雪印乳業(現雪印メグミルク)に移ったが、缶や瓶入りに商品を変えたことが原因で流通コストがかかり苦戦することになってしまった。しかも、それに追い打ちをかけるように大塚製薬が発売したポカリスエットがマーケットに登場すると、市場の主役はポカリに移った。苦境を打開すべく1998年にはポッカコーポレーション(現:ポッカサッポロフード&ビバレッジ)と提携し、ポッカの自販機網でも販売されるようになったが、日本コカ・コーラのアクエリアスというライバルまで現れ、販売は縮小した。

Taping



SNOW BOARD SURFIN SKATE BOARD

TOKYO 2020

TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

CSR　Corporate Social Responsibility

Fair Trading

ケニア紅茶

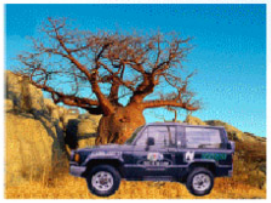
FEED THE CHILDREN®

この紅茶の売り上げと講演料がアフリカの野生動物の保護と東アフリカの子供たちのために使われます。

野生動物保護

GREENISH

KENYAN WILDLIFE PRESERVATION



More than 30 years ago, a strange company was born in Tokyo.
At that time, there were no such things as NGOs or NPOs. People had no concept about fair trade or a company not seeking a profit.
The name of the company is what you call GREENISH now.
Greenish started to import tea from East Africa.

グリニッシュはイタリアのフランフェラーロの提唱のエコロジー運動でありアウトドアグッズのブランドです。その収益はケニアの野生動物保護レンジャーの支援に使われたり、ナイロビ郊外の孤児院や職業訓練校、競走馬の余生を送る牧場建設と運営に役立っています。

Daniel A.Yoshida
吉田愛一郎

1979年　米国の名門 Hyde Athletic のアジアにおける代表となる。その後HYDE社がサッカニー社を買収したことでサッカニーのデザイニング、製造、販売を手がけ、その後の有名ブランドのための企業活動のきっかけとなる。

Founded his own company in 1974 calling it CHILD, an acronym of the names of his children, Chiara, Ilaria and Davide all working togheter.
The first years were spent chiefly manufacturing the lines of some famous French couturiers and he also cooperated with top designers in Italy and U.S.A.
He then decided in 1976 to design and produce his own line of ready-to-wear "Franco Ferraro".

In 1996 he signed an agreement with Itokin, a giant in Japan for fashion, opening 31 "Franco Ferraro" boutiques in the main cities.
In 2000 he designed the new uniforms for Saudi Arabian Airlines.

That which has always characterized Franco Ferraro's collection, and which has been appreciated by his international clientele, is the careful search for particular cloths, always in natural and precious fibres, interpreted with exquisite details and hand finish.

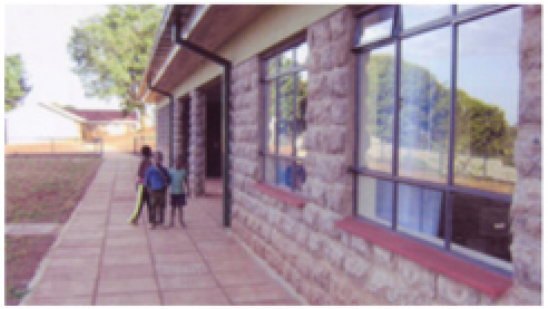
These textiles are often studied and created exclusively for customers. They 're the real inspiration behind the "Franco Ferraro" ready-to-wear trademark, whether in ladies or menswear.

Today he exports more than ninety percent of his production to Japan, China, Europe, middle east and U.S.A.

http://nccj-edu.jimdo.com/%E3%82%AD%E3%83%AA%E3%82%B9%E3%83%88%E6%95%99%E6%95%99%E8%82%B2%E9%80%B1%E9%96%93/%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%8A%E3%82%A6%E3%83%9A%E3%83%9D%E3%81%AE%E5%83%8D%E3%81%8D-%E5%AD%90%E4%BE%9B%E7%94%A8/

この紅茶の資金が　アメリカのNGO　FTC　アフリカで初めての孤児院となりました。

Greensh　ハウスhttps://www.fesco.or.jp/winner/h23/228.php



NATIONAL NEWS

‘Stop insulting children’

Use of derogatory terms ribes don

Finnish girl still paralysed

TARZAN EXPRESS

荒廃したナイロビに、孤児院が開設された。

東アフリカの子供を救う会・アルディナウペポ

このページでは、アフリカに関わる活動を行っているNGOから提供された情報を紹介しています。

東アフリカの子供を救う会・アルディナウペポについて

基礎情報：	〒228-0023 神奈川県座間市立野台3-26-15 TEL:046-253-7993 FAX:046-253-7993 E-mail:ardhina-upepo@dol.hi-ho.ne.jp URL: http://www.bea.hi-ho.ne.jp/ardhinaupepo/index.html 1990年9月28日設立 代表：吉田千鶴 事務局長:千村雅信 会員制度：無し 事務局スタッフ：無給8名
事業対象分野：	都市（スラム）開発・住居・教育・職業訓練・食料・飢餓・子ども・平和構築
事業形態：	資金助成（奨学金事業も含む）・物資協力・人権
対象地域・国：	ウガンダ、ケニア
設立の経緯：	ケニアの首都ナイロビで路上生活する子供たちの過酷な現実を目の当たりにしたメンバーが、彼らを支援する必要性を痛切に感じて活動を始めた。
組織の目的：	慢性的貧困、国際・国内紛争など、様々な逆境に置かれている東アフリカの子供たちに支援の手を差し伸べることを目的とする。
主な事業：	1）ウガンダ北部における内戦からの復興のための職業訓練 2)ケニアＮＧＯ・サイディアフラハへの支援
主な協力団体：（国名）	United Youth Action for Progress (ウガンダ)、サイディアフラハ（ケニア）
定期刊行物：	リポート（会報）を年4回発行
出版物：	無し
財務情報：	（総支出）11,023,705円
インターン制度：	無し
ボランティア募集：	応相談
イベント、セミナー：	無し
スタディーツアー：	無し

ウガンダ　グルの職業訓練所

http://www.ajf.gr.jp/ngo_seminar/presen0102.pdf

https://www.fesco.or.jp/winner/h23/228.php

アフリカの野生動物保護の為ケニア・モイ大統領に四輪駆動車等を寄贈

モイ大統領と会見、野生動物保護支援物資を寄贈 11月14日（水）午前9:00より、東京プリンスホテルで、ダイナミック・インターナショナル（株）社長吉田愛一郎はケニア共和国モイ大統領と会談し、ケニア国内の動物保護区に働くレインジャーの支援の物資を寄贈し、その目録を手渡す。

NATIONAL NEWS

'Stop insulting children'

Use of derogatory terms riles don

Finnish girl still paralysed

吉田千鶴ケニア郊外の職業訓練校建設の現地での最終チェック

ケニア　ダゴレティーに建築された　New Greenish house.

自然再生エネルギー

新聞記事

雷小僧　　**驚異の価格！　マルチ電源方式採用！**

新型電気柵「雷小僧」が新聞掲載されました

害獣から田畑防御

農家向け電気柵発電機　GC&C

害獣侵入から大切な畑を守ります！。GC&C（東京都世田谷区、吉田愛一郎社長、03・5452・1070）は、農家向けに、電気柵発電機「雷こぞう」を発売した。田畑や農園の周囲に張り巡らしたワイヤに、イノシシやタヌキ、犬猫などが触れると、8000㌾の電気ショックを与えて侵入を防ぐ。初年度の販売目標は1億円。

従来の商品は豪州から輸入し、本体価格が3万円強だったのに対し、国内で自社生産することで1万499円と3分の1に引き下げた。電源も単1乾電池4本、交流（AC）100㌾電源、2輪車用の6㌾バッテリー、太陽電池パネルなど幅広く使えるようにした。

支柱は絶縁グラスファイバー、ワイヤはステンレス線入りのポリワイヤで、他に簡易張具と「危険」と書かれた表示カード4枚が付属する。

ワイヤは横に2列を張る方式で、支柱を高くしたり太くしたりすることで猿、シカの防御や牛、馬の囲い込みも可能になる。人が誤って触れても安全という。